グラフェンを中心とする二次元物質を対象とする

材料・科学・工学に関する

国際研究集会等への助成事業

募集要項

2014年

夏期

RPGR2013国際会議組織委員会

財団法人　青葉工学振興会

１．事業の主旨

　本事業は、RPGR2013国際会議運営費の余剰金を一般財団法人青葉工学振興会へ奨学寄附金(代表：東北大学電気通信研究所尾辻泰一教授)として寄附し、青葉工学振興会を通じて、グラフェンを中心とする二次元物質を対象とする材料・科学・工学分野の今後の発展に資するべく、助成を行うものである。

２．目的

　本基金は、グラフェンを中心とする二次元物質を対象とする材料・科学・工学に関する我が国の研究の発展に貢献することを目的とし、我が国の関連する研究者、取分け、若手研究者の関連国際研究集会への参加、ならびに研究組織の連携を強化・促進、共同・連携体制による研究集会の開催等への支援・助成を行うものである。

３．事業

　本基金はその目的を達成するために、次の事業を行う。

（１）当該分野の振興に貢献する優れた研究者の研究交流に対する助成

（２）当該分野の振興に貢献する研究集会に対する助成

（３）その他、本基金の目的を達成するために必要な事業

４．研究集会参加に対する助成事業

グラフェンおよび関連する領域における基礎研究または応用研究を対象とし、その研究が先駆的・独創的であり、成果が科学技術の振興に貢献することが期待される、次の事由を対象とする。

1. 海外における国際研究集会へ研究成果の発表を目的として出席する者の渡航費用の全額もしくは一部を助成する。
2. 海外における国際研究集会へ当該集会の主催者側から必要と認められて招聘される者の渡航費用の全額もしくは一部を助成する。

５．研究集会企画開催に対する助成事業

　グラフェンおよび関連する領域における基礎研究または応用研究を対象として企画・開催される研究集会にかかる公的な経費の一部を助成する。

６．助成額

2014年度

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 部門 | 助成件数 | 助成額 |
| 研究交流に対する助成事業  （１）海外における国際研究集会へ研究成果の発表を目的として出席する者 | 4件 | 1件につき20万円 |
| 研究交流に対する助成事業  （２）海外における国際研究集会へ当該集会の主催者側から必要と認められて招聘される者 | 3件 | 1件につき20万円 |
| 研究集会に対する助成事業  （１）国内で行われる国際研究集会 | 1件 | 1件につき50万円 |
| 研究集会に対する助成事業  （２）国外で行われる国際研究集会 | 1件 | 1件につき50万円 |

７．応募方法

　各部門の応募期間・内容は、その都度応募要領により行う。

８．選考方法

　基金の運用、助成対象の選考、その他必要な事柄については、運営委員会を設ける。運営委員会は5名の運営委員から構成され、運営委員の互選により、委員長を選出する。

　応募のあった候補者の中から、運営委員会での審査に基づき、運営委員会委員長が助成対象者を選出する。

２０１４年度　運営委員会　委員

　榎　敏明 東京工業大学

　長谷川　雅考 産業技術総合研究所

　久保　孝志 大阪大学

　若林　克法 物質・材料研究機構

　尾辻　泰一 東北大学

９．基金の管理方法

（１）本基金は奨学寄附金の代表である東北大学電気通信研究所尾辻泰一教授を管理責任者とする。

（２）運営委員会によって策定・承認された年度計画に基づいて基金の配分・執行を行う。

（３）年度ごとに、収支報告、会計監査を行う。

（４）助成を受けた研究者・団体からの活動報告書に基づいて、助成金が適切に執行されたことを運営委員会が確認する。

１０．募集要領

（１）指定の応募様式に必要事項を記載のうえ、指定の期間内に指定の方法で提出する。

（２）応募様式

　　　・別紙様式—１

　　　・助成対象の研究集会に投稿した論文・概要等の写し

　　　・助成対象の研究集会主催者からの投稿論文採択通知の写し

1. 応募様式の申請期間

　　　２０１４年　７月1日　〜　７月３１日（必着）

（４）応募様式の提出先

　　　〒980-8577　仙台市青葉区片平２−１−１

　　　東北大学　電気通信研究所　尾辻泰一研究室内

　　　グラフェン関連科学技術助成　担当　宛

　　　E-mail：　otsuji@riec.tohoku.ac.jp

1. 選考結果の通知

　　２０１４年８月末日までに　応募者本人に通知する。

１１．問い合わせ先

　　　応募様式提出先に同じ。